

働きながら技術を身に付け 技能士を目指してみませんか

当訓練校は、事業主等が従業員の職業能力の開発・技術向上訓練を行うことを目的とし、昭和34年宮城県知事の認定を受け開校した教育訓練施設です。

認定職業訓練 長期課程

基礎的・基本的な技術・技能と幅広い知識を習得させるために、働いている事業所から派遣される形で行われる長期間（3年）の訓練です。

3年間で約150日（1,146時間）の集合訓練と、事業所での分散訓練（3,204時間）から構成され、総訓練時間は4,350時間です。

集合訓練 (訓練校で)

- ・週に1回登校して訓練を受講
(午前8:30～午後4:25)
- ・訓練時間 毎月 約32時間 (約 4日)
年間 382時間 (約50日)



分散訓練 (所属事業所で)

- ・日常の仕事を通し、各事業所の訓練指導員のもとで指導を受ける
- ・訓練時間 毎月 約 89時間 (約12日)
年間 1,068時間 (144日)

建築施工系木造建築科

木造建築用の器工具及び機械を取り扱い、小規模木造建築物の施工ができる技能と知識を身に付けることを目標に掲げ、建築構造・関係法規等の専門学科を学び、木造建築施工実習等の実技訓練を行います。

また、集合訓練などを通じて、2級技能士や2級建築士受験の基礎づくりも行います。

訓練教科

1. 学 科

- ・普通学科 国語・数学・社会・体育
- ・系基礎学科 建築概論・建築計画概論・建築製図・関係法規・安全衛生 etc.
- ・専攻学科 木質構造・木造建築施工法・規く術・仕様・積算 etc.

2. 実 技

- ・基礎実技 機械操作基本実習 (CAD操作も学ぶ) etc.
- ・専攻実技 木造建築施工実習・木材加工用手工工具の使用法 etc.



主な訓練校年間行事

入校式、親子工作教室、ボウリング大会、実習研修旅行、全建総連「全国青年技能競技大会」、修了式（卒業式）



入校式



夏休み親子工作教室



全国青年技能競技大会



実習研修旅行



実技訓練



修了式（卒業式）

3年間の修了（卒業）後に与えられる資格・特典

①技能士補の称号（県知事交付）

修了時の技能照査試験（学科・実技）に合格した者に、技能士補の称号が付与されます。

②技能検定及び建築士試験受験資格（国家検定・国家資格）

学科試験免除で、2級技能士の検定を受検できます。在校中の受検も可能です。

修了後実務経験なく、2級建築士試験及び木造建築士試験を受検できます。

③職業訓練指導員免許（国家資格）

技能士補となって6年の実務経験で、職業訓練指導員免許を48時間講習受講により取得できます。

令和8年度訓練生募集のお知らせ

- 1 訓練科 建築施工系木造建築科（普通職業訓練 長期3年）
- 2 訓練期間 令和8年4月～令和11年3月（3カ年）
- 3 登校日 毎週水曜日（集合訓練）
- 4 入校資格 ・中学校卒業以上で、建築科の職業訓練指導員の免許保持者がいる事業所に雇用されている方、又は雇用される見込みのある方。（雇用先未定の方は、ご相談ください。）
・雇用保険被保険者、又は労働者災害補償保険特別加入者
- 5 募集人員 5名程度
- 6 募集期間（申込み受付期間） 令和7年9月1日(月)～令和8年3月6日(金)

・校納金について《全額事業主負担》

訓練生1名分 入校金20,000円 受講料:月額7,000円(教科書・教材・他経費)